

基礎科目(研究群共通)

基礎科目(研究群共通)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------------------------|------|-----|--------|----------|------|-------|---|---|---|
| OAB0001 | 修士論文合同演習 | 2 | 1.0 | 1 | 秋C | 集中 | | 杉本 武, 保呂 篤彦, 徳丸 亞木, 青柳 悅子, 大矢 俊明, 畑上 泰治, 卵城 祐司, 笠輪 真理, 土井 隆義, 海後 宗男, 平山 朝治 | 研究群1年次生を対象に、各学位プログラムから推薦された、優れた修士論文を提出した2年次生が研究発表を行い、質疑、意見交換を行い、実施後、課題を提出させる。 | 実施日時については、おって決定する。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型) |
| OAB0003 | 研究法入門 | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 水6 | 1H201 | 杉本 武, 宮本 陽一郎, 畑上 泰治, 津城 寛文, 監崎 弘貞, 卵城 祐司, 谷口 孝介, 保呂 篤彦, 平井 明代, 岡上 雅美, 竹中 佳彦, 和氣 愛仁, 小野 雄一, 山澤 学, 谷口 陽子, 木村 周平, 堤 智昭 | 人文社会科学に共通する研究倫理や情報倫理について修得するとともに、研究者に求められる基本的態度や情報リテラシー、論文作成法についても学ぶ。また研究者のキャリアについても考える。 | その他の実施形態 |
| OAB0005 | Academic Writing and Research Ethics | 1 | 1.0 | 1 | 秋A 秋B | 木2,3 | 8A107 | 川崎 レスリー タック | 本科目は、大学院生を対象とした学術論文および研究倫理の入門コースであり、特に初年次修士課程の学生を対象とする。講読と議論を通じ、受講生は高い倫理意識に基づく研究デザインの基礎を学ぶ。本科目では、研究計画(主に修士論文)の構築方法、実行可能な研究課題の設定、適切な研究手法の選択、および研究結果の客観的評価と発表方法についても学ぶ。 | 01DP807, 01DR431と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| OAB0011 | 人文社会科学のためのグラントライティング入門 | 4 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 集中 | | | これからのおよそには、自分の研究の意義を社会に分かりやすく伝え、研究資金を獲得する能力(grant writing)が要求される。この授業では、人文社会科学分野の競争的外部資金にどのようなものがあり、どのような点に注意して申請書を書くべきかについて学ぶ。日本学术振興会特別研究員等の申請書の書き方も指導する。 | 02DZ303と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| OAB0021 | 人文社会科学のためのインターンシップ(1) | 3 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | | 池田 潤 | 官公庁・図書館・研究所・非営利団体などで40時間程度の研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身についた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。 | |
| OAB0022 | 人文社会科学のためのインターンシップ(2) | 3 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | | 池田 潤 | 官公庁・図書館・非営利団体・一般企業などで80時間を越える研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身についた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。 | |